



1 融資主体支援タイプ・被災農業者支援タイプ用

Main data table with columns for region, business type, financial goals, and performance metrics. Includes rows for specific regions like '福井県 平野農地地域' and summary rows for '地区計' and '合計'.

(注) 1 「市町村名」欄については、都道府県が事業実施主体となる場合には、関係する市町村の全てを記載すること。
2 被災農業者支援タイプの場合は、「地区名」欄については、記載を要しない。
3 「農業地域類型」欄については、複数の類型が該当する場合は、該当するすべての地域類型を記載すること。
4 「事業内容」欄の記載に当たっては、1～11、1～2及び区分」欄の記載を要すること。1～2に該当するものは1～11に含めないこと。
5 「地区の成果目標」欄については、「経営体別の成果目標」欄から、本業経営6に基づき点検又は第7に基づき点検評価を行った年度の「計画」及び「実績」欄に記載した経営体数を成果目標ごとに記載すること。
6 各欄における「コード」及び「区分」欄の記載に当たっては、3の取組番号表に基づき番号を記載すること。
7 「経営体別の成果目標」欄の「計画」欄については、別紙様式4号の2の「成果目標の達成状況」欄の各年度の1年度目、2年度目、3年度目の設定値及び単位を記載すること。
8 「経営体別の成果目標」欄の「実績」欄については、計画値に対する当該年度の実績値を記載すること。
9 「経営体別の成果目標」欄の「〇年度目達成状況(%)」欄については、「(実績-現状)/年度計画-現状」×100より求めるものとする。(小数点第2位は切り捨て、小数点第1位まで記載。)
10 「経営体別の成果目標」欄の「修正の内容」欄については、又はその他の外的要因の詳細及び修正の方法(実績値の修正過程)を記載すること。
11 ※※の各欄については、被災農業者支援タイプの場合は、当該事業実施主体の事業実施タイプからの報告は関係の事項を付記すること。
12 「関係等知人情報」欄については、本業経営6及び第7に基づき情報を行う場合、毎年、知人が継続されているかを事業実施主体に確認を行った上で記載すること。
13 「評価所見」欄については、本業経営6に基づき点検又は第7に基づき点検評価の結果に基づき記載するものとし、事業実施主体からも所見を求め記載すること。
また、業績にも関係がある事項については、その事項を把握した上で業績に付いた具体的な説明を記載すること。
なお、目標が達成されていない場合(必須目標が達成されていない場合及び必須目標以外の目標が達成されていない場合)は、別途、事業実施主体に別紙様式5号により提出を求め、具体的な改善措置及び達成見込時期等を記載すること。
14 事業実施年度の必須目標及び目標年度の前年度の必須目標の達成状況がいずれも80%未満である動成対象者並びに目標年度の必須目標の達成状況が80%未満である動成対象者については、専門家を活用した重点的な指導の内容を記入すること。